

「福あふれるまち池田」

市長
とびある記
倉田 薫



明けましておめでとうございます。「平成」最後のお正月、皆さまにはご健勝でお迎えにいられたこととお慶び申し上げます。

昨年は地震・豪雨・猛暑・台風・停電と災害の多い一年でした。世相を反映する漢字が「災」となったのも当然と言えるかもしれませんが、明けて今年には「災い転じて福となす」のことがわり通り、「幸福な一年」となるよう、それぞれの立場でがんばりたいものです。まずは池田市役所の職員が一丸体制で10万市民が「池田の市民であること」を、そして「池田のまちづくり」を楽しんでいただけるように、全力で取り組んで参りますことをお誓い申し上げます。

今年「平成」が4月末で天皇ご退位と共に終了し、5月1日からは新天皇のものとの新しい元号がスタートしますが、平成の時代を惜しむと共に新しい時代の幕明けに対する希望、期待感も日に日に大きくふくらんでくるものと思います。

また、私たちの池田市も昭和14年4月29日に市制を施行して

ちょうど80周年の節目を迎えます。池田市としてもこの80周年を大きな節として、次なる90周年・100周年に向かつて夢が広がっていくことでしょう。NHKの朝の連続テレビ小説「まんぷく」もいよいよ、舞台が池田に移り、2・3月でクライマックスを迎えることとなりますので、今年池田市にとって「新しいスタートの年」夢ふくらむ年」となることと思われま。

さて、「池田のまち みんなまとめてテーマパーク構想」が今年から具体的に動き出しますが、その一つは五月山動物園、池田城跡公園、阪急「池田駅」周辺、カッブス、プヌードルミュージアム大阪池田という南北軸を中心に展開される池田版DMOです。「住んでよし、訪れてよし、摂津の国池田のまちにいらっしやい!」。わくわくドキドキ池田のまちは楽しさ一杯、話題満載です。

本年が10万市民のみならずとりまして、幸多い年となりますよう祈念いたしまして、今年最初の「市長とびある記」といたします。

目次

2~5	特集 わがまちHISTORYを知ろう! 池田のいま・むかし
6~8	かわら版 ごみの減量とリサイクル / 「地域分権」31年度提案事業 / 防災行政無線 / まちづくり出前講座 / 池田・猪名川マラソン大会 / 移転・集約について
10~24	市からのお知らせコーナー 募集、催し、税金・保険年金、産業・仕事、環境・安全、相談・その他、福祉、高齢者、健康、スポーツ
25~30	子育て情報 いけ抱っ子
31	池田報道 市民記者が行く!
32	伝言板
33	市民文化会館の催し
34~35	トピックス 池田教育フェスタ / 消防出初式 / IKEDA文化DAYいけだ観光スポット写真コンクール結果ほか
36	「広報いけだ」に皆さまの声をお寄せください!
37	くらしの窓口 / 健康相談Q&A
38	Schoolウォッチ
39	PHOTOニュース

市長と夢を語り合いませんか

ちょっと気ままなティータイム

1月はお休みさせていただきます。

問い合わせは

秘書・広報課(秘書) ☎754・6201

今月の表紙



今月号は池田の人びとに親しまれてきたクレハトリ・アヤハトリ伝承から、今年市制施行80周年となるいま・むかしを特集。伝承にまつわるスポットや市の歴史を取り上げます。

池田市ホームページ

<http://www.city.ikeda.osaka.jp/>

広報 **いけだ**

2019. 1